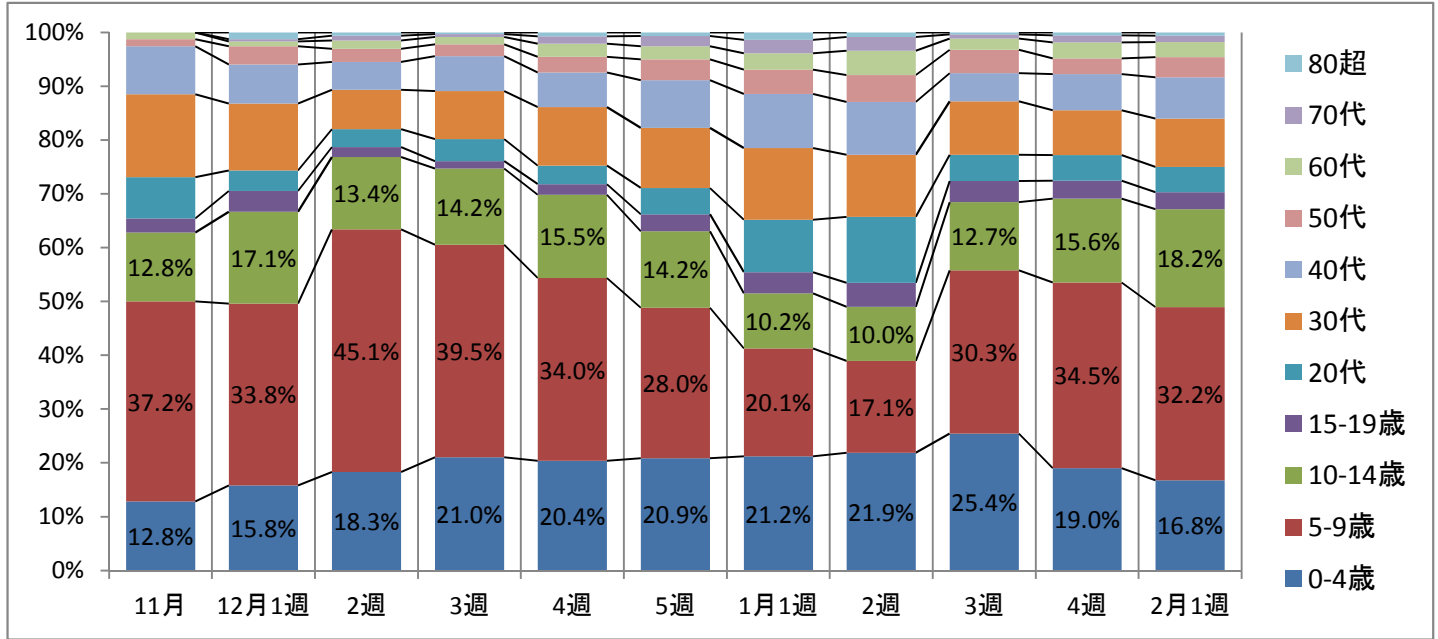


広島市医師会インフルエンザ発生動向調査(中間報告)

標記の件につきまして、広島市医師会、安佐医師会、安芸地区医師会の協力医療機関様からDB(データベース)システムに送られたFAXとメールを、広島市医師会臨床検査センターで取りまとめています。

〔A型〕

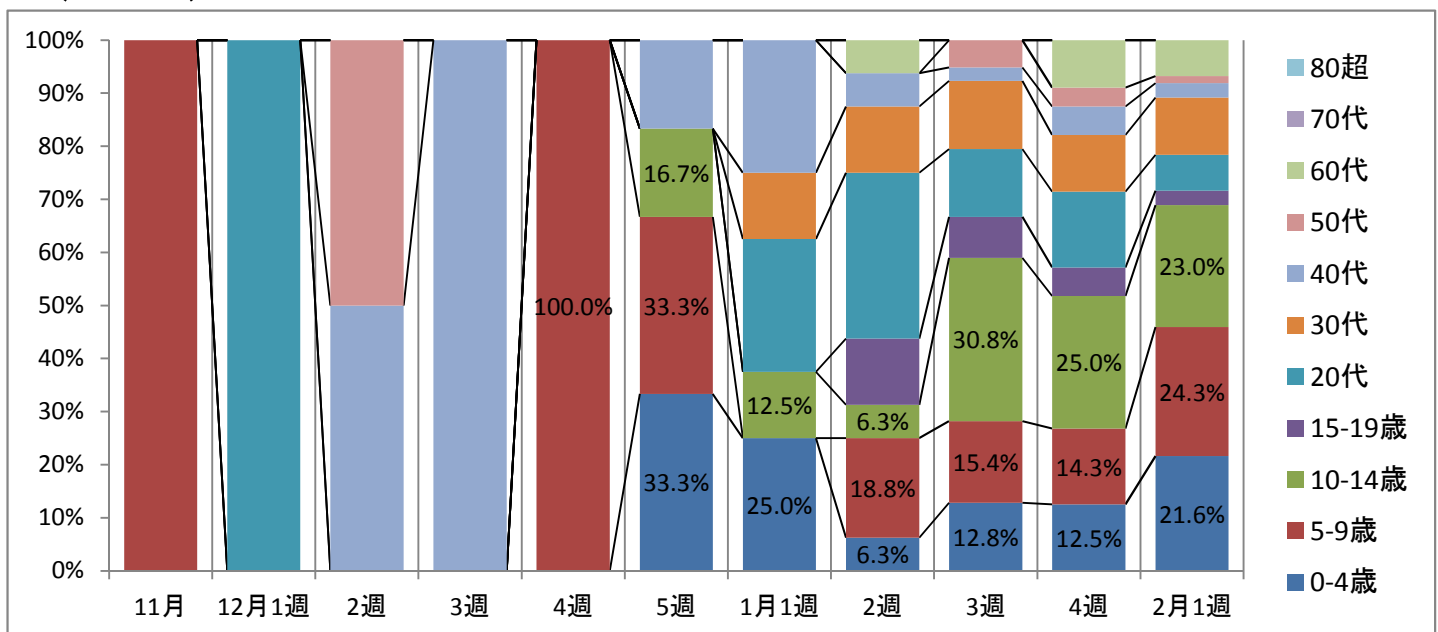
集計期間:平成23年11月～平成24年2月1週まで



A型(累計報告数9,395例)

冬休みで小学生の報告数がいったん減少しましたが、冬休み明けから再上昇しております。2月第1週をみると、年齢層は5-9歳以下が全体の32.2%、10~14歳が18.2%を占めました。次いで0-4歳が16.8%、保護者世代である30代が9%と続いています。対して15~19歳は全体の3%と非常に少なくなっています。

〔B型〕



B型(累計報告数205名)

報告数が少ないため今後、変動する可能性がありますが、2月第1週だけをみると、0-14歳が全体の69%を占めています。